

TICAD7 JICA Side Event

日時：8月30日（金）16:00 - 17:30

場所：ヨコハマ グランドインターナショナル ホテル「ラ ヴェラ」



共催：アフリカ緑の革命のための同盟(AGRA)

アフリカ稲作振興のための共同体(CARD)

フェーズ2ローンチング

背景

アフリカ稲作振興のための共同体 (CARD) は、2008年の第4回アフリカ開発会議 (TICAD IV) の際に発足した国際開発機関や二国間ドナーによる協議グループであり、23カ国のコメ生産国が対象とされていた。CARDは、サブサハラ・アフリカのコメの生産量を10年間で倍増することを目標とし、順調に生産量が増加し続けた結果、2018年に目標達成見込みであることが確認された。一方、アフリカのコメ消費量の伸びは生産量の伸びを上回っており、コメの需給ギャップは引き続き拡大傾向にある。そのため、持続可能な開発目標 (SDGs) の達成年限である2030年までに、さらなるコメの生産量倍増を目標とし、2019年よりCARDフェーズ2が開始されることになった。

目的

CARDフェーズ2のローンチングおよび内容紹介（目標、対象国、枠組み、RICEアプローチ）

キーエスチョン

- ▶さらなる稲作振興に向けた「レジリエンス」「産業化」「競争力」「エンパワーメント」の各視点からの期待と課題とは？

登壇者

加藤宏 JICA理事

Dr. Ibrahim Assane Mayaki NEPAD長官

アフリカ農業大臣（調整中）

Dr. Harold Roy-Macauley AfricaRice所長

Dr. Matthew Morell IRRI所長

FAO代表（調整中）

本邦企業代表（調整中）